



マツダアンフィニ青森創業60周年記念

夢マツダ in あおもり

当選発表

【当選理由】

マツダ車を所有することの喜びや、マツダ車と家族を繋ぐエピソードの優しさや温もりを感じる。青森県にゆかりのある場所についても語られている。等が当選の決め手となりました。



大賞

齋藤 様（青森県平川市）

私に今ロードスターが必要な理由：
それは祖母に奥入瀬渓流や自然に囲まれた中での開放感あるドライブを感じてもらいたからです。

私がマツダ車に魅入られたのは今から10年ほどのことでした。
当時中学生だった私は、兄のアテンサスポーツが走り去ってゆく後ろ姿に心を奪われました。

それまで車に関心がなかった私でしたが、その瞬間から「将来は絶対アテンサスポーツに乗る！」と周囲に宣言していました。

それは免許を取るまで変わらず、当時からコツコツ貯めてきた貯金をもとに中古のアテンサスポーツを購入しました。

マツダ車は評判通り、車と自分の一体感を感じられる最高の車でした。なんの違和感もなく走りを楽しめる。私は本当に自分の車を愛しています。

そして今私には新たな夢があります。

それがロードスターに乗って森林浴ドライブをすることです。
というのも私の祖母は若い頃、よくバイクで奥入瀬渓流を見に行っていたそうです。

しかし、農家に嫁いだ祖母は結婚以来ツーリング等行く暇もなく歳をとってしまったというのです。

「おばあちゃんお金貯めるから、来年は旅行に行こう」

祖母は口癖のように言っていました。

しかし友人と遊ぶのが楽しかった私は「忙しいからなく」と軽くあしらってききました。

いつも行けるだろう、来年でも再来年でも同じだろう
そう思っていたんです。

そんな祖母が倒れたのは3ヶ月ほど前のことです。

病院へ向かう私は後悔の念に駆られていました。

もっと元気なうちに色々な所に連れて行ってあげればよかった！
おばあちゃんのために何かしてあげたことはあっただろうか！

これからおばあちゃんのために何ができるのだろうか！

病室で祖母は笑っていました。

「めげがったはんで、まいいってまいったじゃー！心配かけたな〜」

全身の力が抜けたような気がしました。

本当に良かった。まだおばあちゃんは大丈夫だ。

そう思うと同時に、明日が大丈夫な保証はない、と考えるようになりまし

今できることをしたい、そう思うようになりました。

そんな時CMで夢マツダを知りました。

若い癖にそんな良い車に乗るなんて生意気だと言われるかもしれませんが、

しかしあの時の後悔を繰り返したくない。

おばあちゃんを喜ばせたい。私が孫でよかったと思ってもらえるようなことをしたい。

あと何日祖母と過ごせるかはわかりません。

しかし元気なうちに、まだ歩けるうちに……

バイクではありませんがオープンカーであればより若い頃の記憶を呼び覚ませるのではないかと、

より楽しんで貰えるのではないかと思います。

今までたくさんの愛を貰った分、たくさんのありがたさを返したい。

一日でも早くロードスターで祖母を迎えに行くために私の背中を押していただけないでしょうか。

長々と失礼致しました。

こんな私ですがよろしくお願い致します。

特別賞

今井 様（青森県五所川原市）

初めての車は中古の初代ロードスターでした。

初心者マークを付けた、その少しミスマッチなデザインと走る楽しさは今でも忘れられません。決して速い車ではありませんでしたが、車を運転するワクワク感、もっと運転していたい高揚感をいつも感じさせてくれました。

そして、この青森県は最高のドライビングスポットばかりです。岩木スカイラインをワインディングして岩木山山頂から津軽平野を眺め、西海岸に行つては夕日が海に沈むまで何時間も景色を眺め、十和田湖に行つては奥入瀬渓流を横目に新緑から紅葉まで季節を楽しみドライブしました。愛車とともに青森県の四季折々の景色と一緒に楽しむことができました。また、天気の良いときは、ソフトトップを開け、オープンにして走り、風とともに走っているような何ともいえない最高の気分でした。

そんな私も結婚し、子どもが生まれ、家族で出かけることが多くなり、二人乗りのロードスターでは不便なこともあって手放すことになりました。思い出のいっぱい詰まった車を手放すことは、本当に悲しく勇気のいることだと思っています。

それから家族が最優先で、車にお金や時間をかけることはできませんでした。家族と一緒に移動して楽しむことや燃費、維持費を考えた車選びをしていました。

そこに、MAZDAの姿を見ました。思わず立ち止まってしまいました。ほんの数分かもしれませんが、あの頃のドライブした懐かしい記憶がMAZDAの姿を見て、走馬燈のように脳裏をよぎっていききました。心の中では「これだ!!」と忘れていた気持ちがこみ上げてきて、カタログをもらってきたのは隅から隅まで読んで、ネットで動画を見たり、購入したら、どこを走ろうかと考えています。

ただの車だと思われるかもしれませんが、私にとって、車は「道標」のようなものだと思っています。それは、運転することの楽しさや思い出と一緒に運んでくれ、また行ってみたい場所へ一歩踏み出そうと思わせてくれる心のよりどころと感じるからです。充実した生活を送るための「道標」だと、直感でそう感じさせてくれたのがMAZDAです。

MAZDAにも人生を歩んでいけたら幸せです。

いあいさつ

夢マツダ in あおもり実行委員会

委員長 三浦 洋司

（株式会社マツダアンフィニ青森代表取締役社長）

この度は弊社主催の「夢マツダ in あおもり」にご応募いただき、誠にありがとうございます。おかげさまで約200通もの応募をいただき、大盛況にて終了いたしました。

これもひとえに皆様のご協力のたまものと深く感謝している次第でございます。

創業60周年を迎えることができ、今後とも更なる発展と皆様のご期待に沿えますよう社員一同全力をあげて社業に努める所存でございますので、末永くご愛顧くださいますようお願い申し上げます。

敬具

令和元年 9月21日



新世代SUV CX-30 Debut

プロトタイプ車両特別展示会

9/21(土)弘前店 9/22(日)八戸店 9/23(月・祝)問屋町店で開催

— 話題の新世代SUVをいち早く体感する各店舗1日限りの特別展示 —



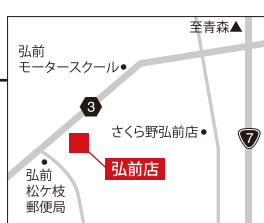
マツダアンフィニ青森創業60周年記念創業祭

創業来のご愛顧に感謝を込めた特別な4週間 ▶▶▶ 9月21日から10月13日まで開催!!

株式会社マツダアンフィニ青森

弘前店

弘前市高崎1-2-3
TEL.0172-28-3911
営業時間:9:30~18:00
定 休 日:毎週火曜日・第1月曜日



問屋町店

青森市問屋町1-3-17
TEL.017-738-7731
営業時間:9:30~18:00
定 休 日:毎週火曜日・第1月曜日



八戸店

八戸市売市2-11-9
TEL.0178-24-5231
営業時間:9:30~18:00
定 休 日:毎週火曜日・第1月曜日

